

Young Professional's Forum 若手技術者による公開討論会

(株)森村設計 環境部
技術研修委員会 YP 分科会 今井 学

日時：2011年10月4日(月) 11:00~12:30

場所：Room Davos, the Davos Congress Center

議長：Michele Kruger (South Africa)

報告者：Selena Wilson (Canada), Andrew Steeves (Canada), Manoochehr Azizi (Iran),
Richard Stump (USA), 今井学 (日本)

参加人数：約200人

1. プログラムの概要

技術者不足はすでに幾つもの国々で深刻な問題になっているが、技術者の育成は長い時間を要するものである。そのような背景を踏まえ、5名の若手技術者（Andrew Steeves はシニアの立場から発表）が技術者の育成方法についての現状・考え・取り組みなどについて発表。各概要は以下の通り。

(1) Young Professional Groups: Helping Shape the future of Consulting

発表者：Selena Wilson (Canada)

若手技術者グループが行っている活動を紹介すると共に知識、指導力、ネットワークなどを広げる機会の提供によって得られるメリットを紹介。更にこのメリットとは、若手技術者のみに与えられるものではなく業界にとっても大きなメリットになる事を説明。

(2) If I knew Then What I Know Now

発表者：Andrew Steeves (Canada)

若手技術者が技術を向上するために開かれている様々なキャリア・パスをマーケティング、ビジネスマネージメントの2分野に絞り込んで紹介。自身の経験を基に、様々なキャリア・パスへの助言と成功を収めるために必要な能力について説明。

(3) What YPs would like to see in a company

発表者：Manoochehr Azizi

若手技術者グループが行った調査を基に、若手技術者が企業で働く上でどのような要素（昇進機会、困難など）を重要視しているかについて報告。その中でも若手技術者が企業に期待していたものと実情との違いによって

生じる不満点を強調して説明。

(4) Integrity management

発表者：Richard Stump

誠実な経営の目的と若手技術者に対して、その重要性について説明。また誠実性向上の筋道を描き、なぜそのことが業界全体にとって重要なのかについて説明。

(5) Several cases of skills development for young professionals in Japan

発表者：今井 学

従来の若手技術者の育成方法が抱える問題点を改善するために行っている各社取り組みを紹介するとともに、望ましい育成方法を提案。また日本の若手技術者グループが、若手技術者の育成を後押しするために行っている取り組みについて紹介。



2. 所感

討論会では幅広い意見が発表されたが、「人脈形成の重要性」は共通して挙げられた。各国若手技術者グループの連携した今後の活動が、業界全体へのさらなる貢献につながるものとする。